



—いのち、暮らし、平和が大事！—  
日本共産党京都市議会議員

# 山本 陽子

活動ニュース



VOL.99  
2022年10月30日号

〈連絡先〉  
日本共産党  
山科区生活相談所  
山科区西野大手先 8-8  
☎ 595-8342

## 9月議会◆市長総括質疑 ～日本共産党市議団の論戦報告～

### 102億円の黒字の事実を 市民に明らかにすべき！

「特別の積み立てで借金を返済した187億円は実質黒字部分であり、決算の4億円の黒字と合わせると191億円の黒字。ここから赤字要素とされている89億円を引いたら、昨年度の収支は、実質的に102億円の黒字だった」ということ。「この事実を、まずは市民に示すべき」と求めたところ、

市長は「異例の増収になった部分は、返さなければならない公債償還基金の一部、187億円を返済したもの。通常の歳入でないものを通常のようにすると、市民のみなさんに正しい京都市の財政状況が伝わらない。」と答弁。

⇒⇒市長の答弁を解するに、いくら増収になっても異例であれば借金返済に使う。『通常の歳入』でなければ、増収があっても増収とは言わない、ということか？ 増収でも市民負担増は撤回しないなら、それこそ市民を惑わしているのではないのでしょうか。

### 京都市長、 統一教会はボランティア登録 団体から「外れてもらう」

日本共産党市議団の調査により建設局の「街路樹サポーター制度」に「世界平和統一家庭連合」すなわち統一協会そのものが登録していることが判明しました。「制度の趣旨である『市民と京都市の共汗』とは、統一協会と京都市がともに汗する関係

ということか？」と問うたところ、京都市長は「旧一協会の団体が参画していた、というのは……痛恨の極み」「これについては、全庁的に情報を共有できていなかった課題」「早急に、サポート団体からは外れてもらうという措置をいたします」と言明。

また、初めて「統一協会とは一切関係を持たない」ということを言明しました。



山科区府会市会候補  
出そろいました！  
～みやこめっせ (10/22)  
で代表して決意表明！～



健康上の理由から立候補を断念した鈴木とよこ市議の無念を引き受けて、北山ただお前市議が再び立ちます！ ためされ済みの北山ただおさん、新しい若いつながりを切り拓く府会・あかたちかこさん、そして子育て世代の私、「全世代チーム」でがんばります！



ヨークの  
ママチャリ子育て日記  
一家でコロナ療養してました

延べ十二日間。家族全員が自宅待機から解放されるまでかかりました。インフルエンザのような突如の高熱と、喉の痛み、痰、咳、と症状は全員同じ。私も三日ほど高熱でしたが、三食ご飯を用意してがんばりました。

息子が初めに感染して、別室隔離の数日間。寂しいはずなのに、パソコンの動画など見ながら文句も言わず過ごしてくれました。「かか、かか」と呼ぶので近づくと、家族にコロナをうつしてはいけないと、自分から「あ、離れて、離れて」と言ってくれました。

数日して私も姉も感染していることがわかり、そうなればみんな同じ。久々に家族全員が顔を合わせてご飯を食べると、やはりうれしかったです。姉は熱があっても中学校の授業配信をタブレットで見ても勉強しているのはびっくりでした。

ご近所のまつだ小児科がかりつけ医ですが「家族さんも診ますよ」と言っていたのだ。いたのはとても安心でした。

今、医療にかかれぬ不安が広がっています。まだ、コロナは収まりません。なにより医療体制の安心があつてこそです。

